

2 会の総復習ドリル

5年生+さきどり6年生

答えと考え方

問題を解き終わったら、すぐに○つけをしましょう。
間ちがえた問題は、^{ふくしゅう}復習しましょう。

算数 …… 1

理科 …… 8

社会 …… 10

英語 …… 12

国語の答えは反対側から始まります。

01 小数のかけ算

② 2～3ページ

答え

1 (1) ① 1 ② 0 ③ 3 ④ 9

(2) ① 100 ② 10

2 (1)

$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 4.6 \\ \hline 192 \\ 128 \\ \hline 147.2 \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r} 167 \\ \times 3.8 \\ \hline 1336 \\ 501 \\ \hline 634.6 \end{array}$$

(3)

$$\begin{array}{r} 19.3 \\ \times 2.4 \\ \hline 772 \\ 386 \\ \hline 46.32 \end{array}$$

(4)

$$\begin{array}{r} 49.3 \\ \times 0.57 \\ \hline 3451 \\ 2465 \\ \hline 28.101 \end{array}$$

3 (1) 590 (2) 61 (3) 58.1

4 (1) [式] $0.7 \times 6.2 = 4.34$

[答え] 4.34kg

(2) [式] $18.6 \times 7.8 = 145.08$

[答え] 145.1km

考え方

1 (2) 0.581 の小数点を右へ2けたうつすと 58.1 になるので、100 倍です。

39.3 の小数点を左へ1けたうつすと 3.93

になるので、 $\frac{1}{10}$ です。

3 (1) $12.5 \times 5.9 \times 8 = 12.5 \times 8 \times 5.9$
 $= 100 \times 5.9 = 590$

(2) $0.61 \times 25 \times 4 = 0.61 \times (25 \times 4)$
 $= 0.61 \times 100 = 61$

(3) $\bigcirc \times \square + \triangle \times \square = (\bigcirc + \triangle) \times \square$
となることを使って計算します。

$2.9 \times 5.81 + 7.1 \times 5.81$
 $= (2.9 + 7.1) \times 5.81$
 $= 10 \times 5.81 = 58.1$

4 (1) 液体の重さは、

1L の液体の重さ(kg) × 液体の量(L)
で求められます。

(2) この自動車の走る道のりは、

1L のガソリンで走る道のり(km)
× ガソリンの量(L)

で求められます。

02 直方体と立方体の体積

④ 4～5ページ

答え

1 (1) 8cm^3 (2) 40cm^3

2 (1) [式] $1.2\text{m} = 120\text{cm}$

$$80 \times 120 \times 60 = 576000$$

[答え] 576000cm^3

(2) [式] $6 \times 10 \times 5$

$$+ 6 \times (15 - 10) \times 10 = 600$$

[答え] 600cm^3

3 (1) 3000000 (2) 12000

(3) 6000、6 (4) 520

4 (1) [式] $60 - 20 \times 2 = 20$

$$80 - 20 \times 2 = 40$$

$$20 \times 40 \times 20 = 16000$$

[答え] 16000cm^3

(2) [式] $20 \times 40 \times (12 - 10) = 1600$

[答え] 1600cm^3

(3) [式] $8 \times 8 \times 8 = 512$

$$512 \div (20 \times 40) = 0.64$$

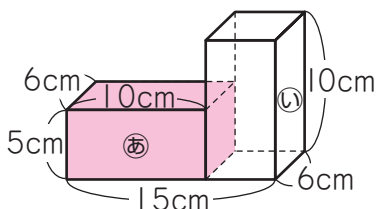
$$10 + 0.64 = 10.64$$

[答え] 10.64cm

考え方

2 (2) 2つの

直方体②、③に分けて体積を求めます。上下に分ける方法などもあります。



3 $1\text{m}^3 = 1000000\text{cm}^3$ 、 $1\text{L} = 1000\text{cm}^3$ 、 $1\text{kL} = 1000\text{L} = 1\text{m}^3$ 、 $1\text{mL} = 1\text{cm}^3$ です。

4 (1) 箱のたては、 $60 - 20 \times 2 = 20(\text{cm})$
横は、 $80 - 20 \times 2 = 40(\text{cm})$
深さは、 20cm となります。

(2) 水の深さは、 $12 - 10 = 2(\text{cm})$ 増えたので、石の体積は、 $20 \times 40 \times 2 = 1600(\text{cm}^3)$

(3) 石の体積は $8 \times 8 \times 8 = 512(\text{cm}^3)$
増えた水の深さを $\square\text{cm}$ とすると、増えた深さ分の水の体積は石の体積と等しいので、 $20 \times 40 \times \square = 512$

$$\square = 512 \div 800 = 0.64$$

したがって、 $10 + 0.64 = 10.64(\text{cm})$

03 小数のわり算

⑥ 6～7ページ

答え

1 (1)
$$\begin{array}{r} 25 \\ 2.8 \overline{) 70.0} \\ \underline{56} \\ 140 \\ \underline{140} \\ 0 \end{array}$$

(2)
$$\begin{array}{r} 4.7 \\ 1.9 \overline{) 8.93} \\ \underline{76} \\ 133 \\ \underline{133} \\ 0 \end{array}$$

(3)
$$\begin{array}{r} 4.7 \\ 0.63 \overline{) 29.61} \\ \underline{252} \\ 441 \\ \underline{441} \\ 0 \end{array}$$

2 (1)
$$\begin{array}{r} 7 \\ 0.8 \overline{) 5.6} \\ \underline{56} \\ 0 \end{array}$$

(2)
$$\begin{array}{r} 10.5 \\ 2.3 \overline{) 24.3} \\ \underline{23} \\ 130 \\ \underline{115} \\ 15 \end{array}$$

3 (1) 3.3 (2) 5.5

4 (1) \times (2) \bigcirc (3) \bigcirc (4) \triangle (5) \times

5 (1) [式] $36 \div 1.5 = 24$ $36 + 24 = 60$

[答え] 60kg

(2) [式] $4.6 \times 9.2 = 42.32$

$$4.6 \times 2.3 = 10.58$$

$$42.32 \div 10.58 = 4$$

[答え] 4cm

考え方

2 あまりの小数点は、わられる数のもとの小数点の位置にそろえてつけます。

3 (1) $4.6 \div 1.4 = 3.28\cdots$ より、小数第二位を四捨五入して3.3になります。(2) $3.28 \div 0.6 = 5.46\cdots$ より、小数第二位を四捨五入して5.5になります。5 (1) 弟の体重を $\square\text{kg}$ とすると、 $\square \times 1.5 = 36$

□にあてはまる数を求めると、

$$36 \div 1.5 = 24$$

したがって、兄と弟の体重の合計は、

$$36 + 24 = 60(\text{kg})$$

(2) もとの長方形の面積は、

$$4.6 \times 9.2 = 42.32(\text{cm}^2)$$

もとの長方形のたての長さを2.3倍すると、

$$4.6 \times 2.3 = 10.58(\text{cm})$$

長方形の横の長さは、 $42.32 \div 10.58 = 4(\text{cm})$

【別の考え方】

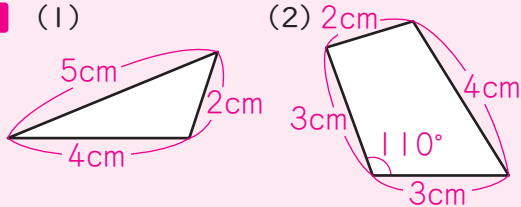
横の長さを2.3でわって、 $9.2 \div 2.3 = 4(\text{cm})$

04 合同な図形

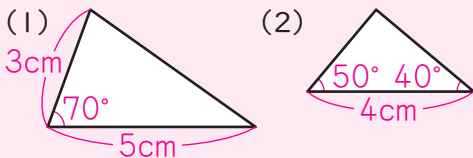
⑧ 8～9ページ

答え

- 1 アとキ、イとオ、ウとク、エとケ
 2 (1) 頂点F (2) 辺ED (3) 75°
 3 (1)



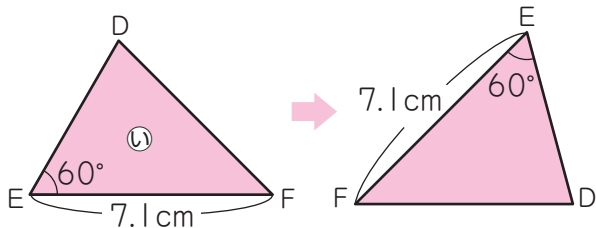
- 4 (1) (2)



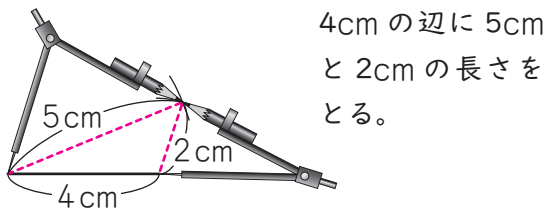
※3、4は実際の長さよりも短くなっています。
 図形の向きはこの通りでなくてもよいです。

考え方

- 2 三角形①を回転させて考えます。

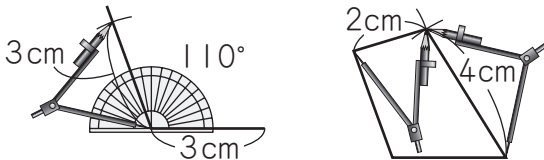


- 3 (1)



4cmの辺に5cmと2cmの長さをとる。

- (2)



3cmの辺に 110° の角をかき、3cmの長さをもう1つとる。

2cmと4cmの長さを取り、線をつなぐ。

- 4 (1) 5cmの辺に 70° の角をかき、3cmの長さをとります。
 (2) 4cmの辺の両側に 50° と 40° の角をとります。

05 偶数と奇数、倍数と約数

⑩ 10～11ページ

答え

- 1 (1) 59 (2) 30個 (3) 52
 2 (1) 7、14、21、28、35、42、49
 (2) 12、24、36、48
 3 (1) 最小公倍数 24、最大公約数 2
 (2) 最小公倍数 180、最大公約数 5
 (3) 最小公倍数 91、最大公約数 1
 4 (1) 最小公倍数 48、最大公約数 2
 (2) 最小公倍数 360、最大公約数 12
 5 (1) 72cm (2) 6cm

考え方

- 1 (2) 「1から10」までの数のうち、偶数は、2、4、6、8、10の5個です。
 「11から20」、「21から30」、「31から40」、「41から50」、「51から60」についても5個ずつあるので、偶数は全部で、
 $5 \times 6 = 30$ (個)

- 3 (2) 45の倍数から20の倍数をさがすと、
 45、90、135、180、225、...

だから、最小公倍数は180です。

また、20の約数から45の約数をさがすと、

1、2、4、5、10、20

だから、最大公約数は5です。

- 4 (1) 16の倍数から6の倍数をさがすと、
 16、32、48、64、80、96、...

このうち、48は2の倍数でもあるので、最小公倍数は48です。

2の約数の中から6の約数をさがすと、

1、2

このうち、2は16の約数でもあるので、最大公約数は2です。

- 5 (1) できるだけ小さい正方形を作るために、18と24の最小公倍数を求めます。
 (2) できるだけ大きい正方形を作るために、18と24の最大公約数を求めます。

06 平均、単位量あたり

⑫ 12～13ページ

答え

- 1 (1) [式] $760 \div 8 = 95$ [答え] 95g
(2) [式] $(86 + 93 + 79 + 82) \div 4 = 85$
[答え] 85人
- 2 (1) [式] $78 \times 4 = 312$ [答え] 312点
(2) [式] $312 - (83 + 68 + 77) = 84$
[答え] 84点
- 3 (1) ㉞ (2) ㉟
(3) [式] $720 \div 10 = 72$
 $900 \div 10 = 90$
 $900 \div 12 = 75$ [答え] ㉞
- 4 [式] $112552 \div 62 = 1815.3\cdots$
[答え] 1815人
- 5 [式] $2.4 \div 3 = 0.8$ $0.8 \times 16 = 12.8$
[答え] 12.8dL

考え方

- 2 (1) 4回のテストの平均点が78点だから、
4回のテストの合計点は、4回とも78点だったときの合計点と同じと考えられます。
だから、4回のテストの合計点は、
 $78 \times 4 = 312$ (点)
- (2) 3回目以外のテストの合計点は、
 $83 + 68 + 77 = 228$ (点)
したがって、3回目のテストの点数は、
 $312 - 228 = 84$ (点)
- 3 (1) 同じ個数でのねだんは㉞のほうが安いので、1個あたりのねだんが安いのも、㉞です。
(2) 同じねだんなので、個数が多い㉟です。
(3) 1個あたりのねだんをそれぞれ計算すると、
㉞ $720 \div 10 = 72$ (円)
㉟ $900 \div 10 = 90$ (円)
㊱ $900 \div 12 = 75$ (円) となります。
- 4 人口密度 = 人口 (人) \div 面積 (km^2)
- 5 1m^2 あたりのペンキの量 (dL)
= 必要なペンキの量 (dL) \div 面積 (m^2)
だから、 1m^2 をぬるのに必要なペンキの量は、
 $2.4 \div 3 = 0.8$ (dL)
したがって、 16m^2 をぬるのに必要なペンキの量は、 $0.8 \times 16 = 12.8$ (dL)

07 図形の角

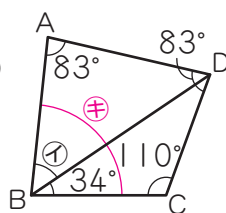
⑬ 14～15ページ

答え

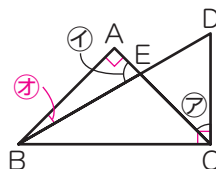
- 1 (1) [式] $180^\circ - (40^\circ + 77^\circ) = 63^\circ$
[答え] 63°
(2) [式] $180^\circ - 56^\circ \times 2 = 68^\circ$
[答え] 68°
(3) [式] $180^\circ - 125^\circ = 55^\circ$
 $180^\circ - (65^\circ + 55^\circ) = 60^\circ$
[答え] 60°
- 2 (1) [式] $180^\circ - 90^\circ = 90^\circ$
 $180^\circ - 56^\circ = 124^\circ$
 $360^\circ - (90^\circ + 77^\circ + 124^\circ) = 69^\circ$
[答え] 69°
(2) [式] $360^\circ - (83^\circ + 110^\circ + 83^\circ) = 84^\circ$
 $84^\circ - 34^\circ = 50^\circ$ [答え] 50°
(3) ㉞ 70° ㉟ 110°
- 3 (1) [式] $90^\circ - 45^\circ = 45^\circ$
 $45^\circ - 30^\circ = 15^\circ$
 $180^\circ - (90^\circ + 15^\circ) = 75^\circ$
[答え] ㉞ 45° ㉟ 75°
(2) [式] $180^\circ - (30^\circ + 90^\circ) = 60^\circ$
 $180^\circ - (30^\circ + 45^\circ) = 105^\circ$
[答え] ㉞ 60° ㉟ 105°

考え方

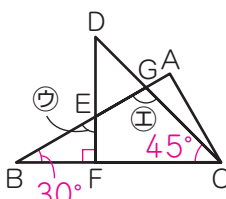
- 2 (2) 図の㉞の角度は、
 $360^\circ - (83^\circ + 110^\circ + 83^\circ) = 84^\circ$
だから、㉟の角度は、
 $84^\circ - 34^\circ = 50^\circ$



- 3 (1) ㉞の角度は
 $90^\circ - 45^\circ = 45^\circ$ 、㉟の
角度は $45^\circ - 30^\circ = 15^\circ$ 、
㉟の角度は
 $180^\circ - (90^\circ + 15^\circ) = 75^\circ$



- (2) 三角形BFEで㉞の角
度は、
 $180^\circ - (30^\circ + 90^\circ) = 60^\circ$
三角形GBCで㉟の角度
は、
 $180^\circ - (30^\circ + 45^\circ) = 105^\circ$



08 分数のたし算とひき算

② 16～17ページ

答え

1 (1) 0.75 (2) 3.4
(3) $1\frac{7}{10}\left(\frac{17}{10}\right)$ (4) $\frac{63}{100}$

2 (1) $\frac{1}{2} \rightarrow \frac{5}{9} \rightarrow \frac{2}{3}$
(2) $\frac{12}{16} \rightarrow \frac{7}{9} \rightarrow \frac{5}{6}$

3 (1) $\frac{13}{24}$ (2) $5\frac{8}{21}\left(\frac{113}{21}\right)$
(3) $\frac{11}{20}$ (4) $2\frac{13}{18}\left(\frac{49}{18}\right)$

4 (1) $3\frac{19}{60}\left(\frac{199}{60}\right)$ (2) $4\frac{19}{40}\left(\frac{179}{40}\right)$

5 [式] $7\frac{5}{6} - 3\frac{5}{18} - 2\frac{11}{15} = 1\frac{37}{45}$
[答え] $1\frac{37}{45}\text{kg}\left(\frac{82}{45}\text{kg}\right)$

考え方

2 (2) $\frac{5}{6} = \frac{5 \times 6}{6 \times 6} = \frac{30}{36}$ 、 $\frac{7}{9} = \frac{7 \times 4}{9 \times 4} = \frac{28}{36}$ 、
 $\frac{12}{16} = \frac{3}{4} = \frac{3 \times 9}{4 \times 9} = \frac{27}{36}$

小さい順にならべると、 $\frac{27}{36} \rightarrow \frac{28}{36} \rightarrow \frac{30}{36}$

3 (2) $3\frac{2}{3} + 1\frac{5}{7} = 3\frac{14}{21} + 1\frac{15}{21} = 4\frac{29}{21} = 5\frac{8}{21}$

(4) $4\frac{1}{6} - 1\frac{4}{9} = 4\frac{3}{18} - 1\frac{8}{18} = 3\frac{21}{18} - 1\frac{8}{18}$
 $= 2\frac{13}{18}$

4 (1) $1\frac{1}{4} + \frac{1}{6} + 1\frac{9}{10} = 1\frac{15}{60} + \frac{10}{60} + 1\frac{54}{60}$
 $= 2\frac{79}{60} = 3\frac{19}{60}$

(2) $5\frac{3}{8} - 2\frac{7}{10} + 1\frac{4}{5} = 5\frac{15}{40} - 2\frac{28}{40} + 1\frac{32}{40}$
 $= 2\frac{27}{40} + 1\frac{32}{40} = 3\frac{59}{40} = 4\frac{19}{40}$

09 四角形と三角形の面積

② 18～19ページ

答え

1 (1) [式] $6 \times 5 = 30$ [答え] 30cm^2
(2) [式] $5 \times 5 \div 2 = 12.5$
[答え] 12.5cm^2
(3) [式] $(4.4 + 8) \times 5.8 \div 2 = 35.96$
[答え] 35.96cm^2

(4) [式] $6 \times 8 \div 2 = 24$ [答え] 24m^2

2 (1) ㉠ (2) ㉡と㉢

3 (1) [式] $6 + 2 = 8$
 $8 \times 3 \div 2 + 8 \times 3 \div 2 = 24$
[答え] 24cm^2
(2) [式] $35 \times 25 \div 2 = 437.5$
[答え] 437.5cm^2

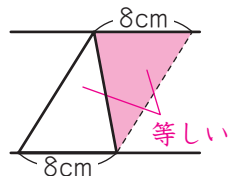
4 (1)

高さ (cm)	1	2	3	4	5
面積 (cm ²)	3	6	9	12	15

(2) $\triangle = 3 \times \square$

考え方

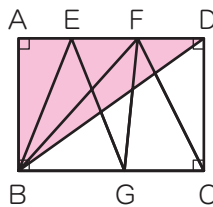
2 ㉡～㉣の平行四辺形は、高さがどれも同じなので、底辺の長さがいちばん長い㉡が、面積がいちばん大きくなります。また、㉢の三角形は右の図より、底辺8cmの平行四辺形の面積の半分になっています。



3 (1) 三角形ABD、三角形CBDの面積はどちらも、 $8 \times 3 \div 2 = 12\text{ (cm}^2\text{)}$

(2) 右下の図で、三角形EGFと三角形EBF、三角形FCDと三角形FBD

の面積は等しいので、色がついている部分全体の面積は、長方形ABCDの面積の半分になっています。したがって、面積は、 $35 \times 25 \div 2 = 437.5\text{ (cm}^2\text{)}$



4 (2) 表より、高さが2倍、3倍…になると、面積も2倍、3倍…になることがわかります。また、三角形の面積は高さの3倍になっているので、 $\triangle = 3 \times \square$ になります。

12 正多角形と円、角柱と円柱

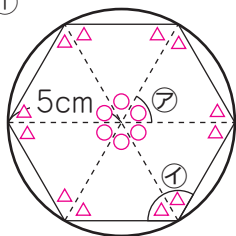
24～25ページ

答え

- (1) ①正六角形 ②正九角形
(2) ア 60° イ 120° ウ 40° エ 140°
(3) 30cm
- (1) 式 $5 \times 3.14 = 15.7$ [答え] 15.7cm
(2) 式 $56.52 \div 3.14 = 18$ $18 \div 2 = 9$
[答え] 9cm
- (1) 五角柱 (2) 点E、点O (3) 辺JI
(4) 辺AR、辺RQ、辺JK、辺KL
- (1) 円柱 (2) 高さ 20cm 半径 6cm

考え方

- (2) 右の図①で、○ ①
の角の大きさはすべて
等しいので、アの角度
は、 $360^\circ \div 6 = 60^\circ$
△の角の大きさは、



$$(180^\circ - 60^\circ) \div 2 = 60^\circ$$

①の角度は、 $60^\circ \times 2 = 120^\circ$

右の図②で、●の角の ②

大きさはすべて等しい

ので、ウの角度は、

$$360^\circ \div 9 = 40^\circ$$

▲の角の大きさは、

$$(180^\circ - 40^\circ) \div 2 = 70^\circ$$

エの角度は、▲の角の2つ分なので、

$$70^\circ \times 2 = 140^\circ$$

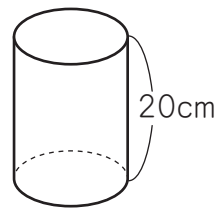
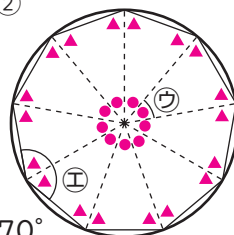
- 左下の図①の6つの三角形は正三角形で、
正六角形の1辺は5cmだから、まわりの長
さは、 $5 \times 6 = 30$ (cm)

- 展開図の長方形の横の
長さとして底面の円の円周の
長さは等しいので、底面
の円の半径を□cmとす
ると、

$$\square \times 2 \times 3.14 = 37.68$$

□にあてはまる数を求めると、

$$\square = 37.68 \div 6.28 = 6 \text{ (cm)}$$



算
数

6年算数 さきどり 分数と整数のかけ算

26～27ページ

6年算数
さきどり

分数と整数のかけ算

3.3.3.3.3
P.07

水が $\frac{3}{4}$ L 入った容器②が、5個あります。水は全部で何 L ありますか。

$$\frac{3}{4} \times 5$$



$\frac{3}{4}$ を小数に直すと、0.75 だから、
 $0.75 \times 5 = 3.75$ で、答えは 3.75 L だね。

分数を小数に直すのは大変だね。
分数のまま計算することはできるかな？

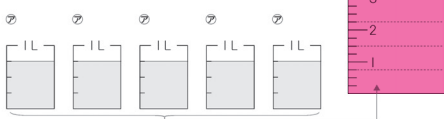


さきどりポイント

分子が1の分数の何個分かを考えよう。

- ②の容器5個分の水を、 $\frac{1}{4}$ L ごとにめりのある大きな容器

②に移しかえと、どこまで水が入るでしょうか。②に色をめてみましょう。



- 図を見て、□にあてはまる数を書きましょう。

$\frac{3}{4}$ L の5個分は、 $\frac{1}{4}$ L の $(3 \times \square)$ 個分だから、
 $\frac{1}{4}$ L の \square 個分です。

26

- ②の容器5個分のかさを、式に表して全部の水のかさを計算してみましょう。

$$\frac{3}{4} \times 5 = \frac{1}{4} \times (3 \times \square) = \frac{15}{4}$$

上の式をみると、答え $\frac{15}{4}$ の分母4は、かけられる数 $\frac{3}{4}$ の分母と同じです。

また、 $\frac{15}{4}$ の分子15は $15 = 3 \times 5$ で、かけられる数の分子に、かける数をかけたものになっています。したがって、 $\frac{3}{4} \times 5 = \frac{3 \times 5}{4} = \frac{15}{4}$

のように計算できます。

このように、分数×整数の計算は、
分母はそのまま、分子に整数を
かけて計算します。

$$\frac{a}{b} \times c = \frac{a \times c}{b}$$

小数で求めた答えは 3.75 L、

分数で求めた答えは $\frac{15}{4}$ L で、

$$\frac{15}{4} = 3 \frac{3}{4} = 3.75 \text{ だから、}$$

小数で計算した答えと同じに
なったね。



やってみよう

- 水が $\frac{2}{5}$ L 入った容器②が、6個あります。

水は全部で何 L ありますか。

- 次の□にあてはまる数を書きましょう。

$\frac{2}{5}$ L の6個分は、 $\frac{1}{5}$ L の $(2 \times \square)$ 個分だから、 $\frac{1}{5}$ L の \square 個分です。

- 水は全部で何 L ありますか。

$$\frac{2}{5} \times 6 = \frac{2 \times 6}{5} = \frac{12}{5} \quad \text{答え} \left(\frac{12}{5} \text{ L} \right)$$

- 次の計算をしましょう。

$$\frac{2}{9} \times 4 = \frac{2 \times 4}{9} = \frac{8}{9}$$

$$\frac{3}{7} \times 6 = \frac{3 \times 6}{7} = \frac{18}{7}$$



27

答え

- 1 (1) イ・オ
(2) ①エ ②ア ③イ ④ウ
(3) A…ウ B…ア C…イ
(4) ②
- 2 (1) 子宮^{しきゅう}
(2) ②たいばん ③へそのお
(3) 羊水^{ようすい} (4) ウ・エ (5) イ

考え方

- 1 (1) インゲンマメの発芽^{はつが}には、水、空気、
適当^{てきとう}な温度が必要です。
(4) 柱頭^{かふん}に花粉^{かふん}がつくことを受粉^{じゅふん}といいます。
図2のAは柱頭、イは子ぼう、ウはおしべ、
エはつばみです。
- 2 (1) 男性^{だんせい}のからだにある精巣^{せいそう}でできた精子^{せいし}
と女性^{にょせい}のからだにある卵巣^{らんそう}でできた卵^{らん}が結び
ついて受精卵^{じゅせいらん}になります。受精卵^{じゅせいらん}は女性^{にょせい}の子
宮^{しきゅう}の中で育ちます。
(2) たいばんでは、母親^{はは}からの養分^{ようぶん}と、子ども
からのいらなくなったものなどの交換^{こうかん}が行わ
れます。へそのおは、母親^{はは}と子宮^{しきゅう}の中の子ど
もをつないでいます。
(4) A…人の子どもは、へそのおとたいばんを
通して、母親^{はは}から養分^{ようぶん}をとり入れています。
イ…人の子どもは、受精^{じゅせい}後約4週間^{しん}で心
臓^{そう}が動き、受精^{じゅせい}後約38週間^{しん}で生まれます。
ウ…受精卵^{じゅせいらん}は、最初は約0.1～0.2mmく
らいの大きさですが、生まれるときにはおよ
そ数千倍にまで成長しています。
エ…人の子どもは、生まれてすぐにこきゅ
うをするようになります。
(5) A…人の親は生まれた子どもにちちをあた
えますが、メダカはたまごからかえった子ど
もの世話をすることはありません。
イ…人もメダカも受精^{じゅせい}しないと卵^{らん}が成長を
始めません。
ウ…人の子どもは母親^{はは}のからだの中で育っ
てから生まれ、メダカはたまごで生まれます。

答え

- 1 (1) ② (2) ② (3) ア・エ
2 (1) ア (2) ア
(3) A…ア B…イ C…エ D…カ
3 (1) ウ (2) イ (3) ウ

考え方

- 1 (1)・(2) 曲がっている川では、外側のほ
うが水の流^{なが}れが速いため、すなや土がけずら
れて運ばれやすく、川の深さは深くなってい
ます。また、内側の岸にはすなや土が積もり
やすく、川の深さは浅くなっています。この
ため、曲がっている川の外側にはがけ、内側
では川原がよくみられます。
(3) イ…上流にある大きくて角ばった石が、運
ばれるとちゅうでほかの石とぶつかってわれ
たり、川底で表面^{へいめん}がけずられたりして角がと
れるため、下流の石は小さくて丸みをおびて
いるものが多くなります。
ウ…上流は山の中にあるため、かたむきが
急で流^{なが}れが速く、下流は平地にあるため、か
たむきがゆるやかで、流^{なが}れがおそくなります。
- 2 (1) 日本の上空^{うつつ}の雲は西から東へ動くため、
日本の天気は西から東へ移^{うつ}っていきます。
(2) 空全体の広さを10として、空をおおっ
ている雲の量が0～8だと天気は晴れ、9～
10だと天気はくもりです。
(3) 9月ごろに日本に近づい
てくる台風^{たいふう}は、右の図のよ
うな動きをします。



- 3 (1) 同じ大きさの場合、鉄のおもりよりも
木のおもりのほうが軽くなりますが、おもりの
重さをかえても、ふりこ^{おうふく}が1往復するの
にかかる時間はかわりません。
(2) ふりこの長さを短くすると、ふりこが1
往復するのにかかる時間は短くなります。
(3) ふれはばをかえても、ふりこが1往復す
るのにかかる時間はかわりません。

03 > 電流のはたらき／もののとけ方

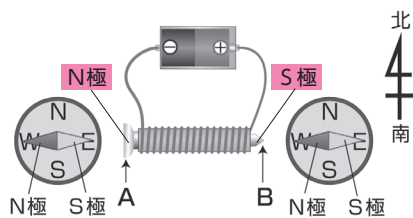
➤ 32 ~ 33ページ

答案

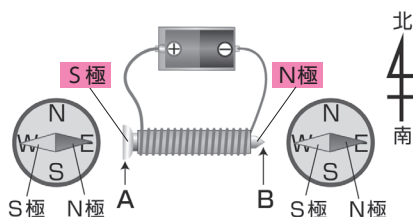
- 1 (1) ウ (2) ア (3) イ
(4) B (5) ア
- 2 (1) 食塩 (2) 例 水の量を多くする。
(3) 16.2g (4) ろ過 (5) ア

考 元 方

- 1** (4) 方位磁針のN極が電磁石のBに引きつけられるので、BがS極です。電磁石のA側の横にも方位磁針を置くと、次の図のようになります。

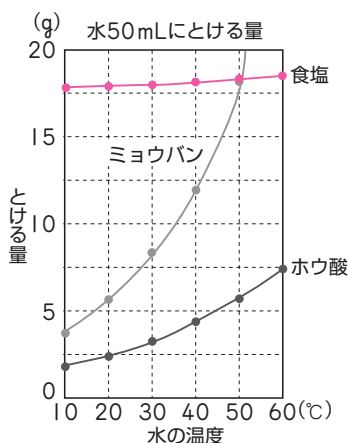


- (5) 電磁石に流れる電流の向きを逆^{ぎやく}にすると、
電磁石のN極とS極が逆になります。



- 2** (1) 右のグラフは水の温度ととける量の関係を表しています。

- (3) 水の量を2倍にすると、ものがとける量も2倍になります。つまり、40℃の水100mLに



- はミョウバンが $11.9 \times 2 = 23.8$ (g) までとけます。10℃の水 100mL には、 $3.8 \times 2 = 7.6$ (g) までとけるので、水の温度を 40℃から 10℃まで下げると、 $23.8 - 7.6 = 16.2$ (g) がとけきれずに出てきます。
- (5) ミョウバンがとけている^{えき}液はすき通っていますが、水をじょう発させると、とけたミョウバンが出てきます。

6年理科 さきどり 大地のつくり

➤ 34 ~ 35 ページ

答案

- 1 (1) れき → すな → どころ
(2) 例 火山のふん火があった。
- 2 (1) 例 当時、湖か河口^{かこう}だった。
(2) ア
- 3 イ

考元方

- 1** (1) 地層は下のほうが古く、上のほうが新しいです。問題の地層では、一番下のれきの層が最初に積もったため、最も古い層です。
- (2) 火山がふん火すると、広いはん囲に火山ばいがふります。同じ火山ばいが観察できる地層が広く見つかるほど、大きなふん火があったことがわかります。
- 2** (1) シジミは湖や河口など、塩分濃度^{のうど}が低いところにすむ生き物です。そのため、シジミの化石が見つかったと、そこが当時どんなかん境^{きよう}だったかわかります。
- (2) アサリは浅い海にすむ生き物です。そのため、アサリの化石が見つかった場所は、当時浅い海だったことがわかります。しおひがりのイラストをヒントに^と解きましょう。

アサリやシジミのように、当時のかん境がわかる化石のことを示相化石し そう か せ きといいます。また、アンモナイトやきょうりゅうの化石のように、その地層ができた年代がわかる化石のことを示準化石し じゅん か せ きといいます。示相化石と示準化石について、くわしくは中学校で学習します。

- 3** てい^{がん}岩、さ^{がん}岩、れき^{がん}岩は、どれも流れる水のはたらきによって運ばれたたい積物が、長い年月でおしつぶされて固まってできた岩石です。

でい岩は細かいどろのつぶが固まってできているので、なめらかでつるつるした見目をしています。さ岩はすなが固まってできているのでざらざらした見目をしています。れき岩は、2mm 以上の小石がかく混ざっていることが目で確にんできます。

社会 01 日本^{かんきょう}の国土と環境

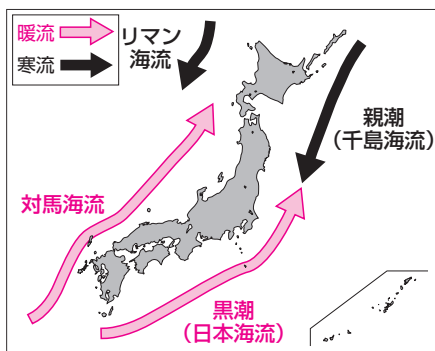
36 ~ 37 ページ

答え

- 1 (1) **ア** (2) **ア・イ** (順不同)
 (3) ① **緯度**^{いど} ② **宮城**^{みやぎ} ③ **対馬海流**^{つしま}
 ④ **親潮**^{おやしお} ⑤ **季節風**^{きせうふう}
 (4) **大韓民国**^{だいかんみんこく} (韓国)
 (5) ① **エ** ② **イ** ③ **ウ**
 (6) 島 **与那国島**^{よなぐにじま} 県 **沖縄県**^{おきなわ}

考え方

- 1 (1) A の島は北海道^{ほっかいどう}で、日本で 2 番目に広い島です。冬の寒さがきびしく、まどを二重にして保温性^{ほおんせい}を高くした家が見られます。日本の島は、広い順に本州^{ほんしゅう}、北海道^{きゅう}、九州^{しゅう}、四国^{しこく}、択捉島^{えとろふとう}、国後島^{くなしりとう}、沖縄島^{おきなわじま}で、沖縄県はさとうきびやパイナップルの栽培^{さいばい}がさかんです。
- (2) B の島は奥尻島^{おくしりとう} (北海道^{ほっかいどう}) です。津波^{つなみ}は、海底の地形の変化が原因^{げんいん}で発生するので、台風とは関係がありません。また、訓練^{くんれん}であらかじめ避難^{ひなん}の仕方を確認することで実際の避難をスムーズに行えます。
- (3) C の島は新潟県の佐渡島^{さどしま}です。宮城県仙台市^{みやぎけん せんだい}は、佐渡島の東にあり、緯度^{いど}はほぼ同じですが、海流^{かいりゅう}のえいきょうで気温がちがいます。暖流^{だんりゅう}が近いと気温が高く、寒流^{かんりゅう}が近いと気温が低くなります。



- (4) D の島は長崎県の対馬^{ながさき}です。対馬は韓国の近くにあります。
- (5) E の島は鹿児島県の屋久島^{やぐしま}です。森林には雨水をたくわえ、洪水や山くずれを防ぐダムのような働きがあります。地球温暖化^{ちきゅうおんだんか}の原因となる二酸化炭素^{にきゅうしゅう}を吸収し、酸素を増やす働きもあります。

02 日本^{かんきょう}の食料生産

38 ~ 39 ページ

答え

- 1 (1) **ア** (2) **ア**
 (3) 例 機械を使いやすくするため、田を大きく四角くした。
 《採点の仕方》
 目的として「機械を使う」こと、具体的に行ったこととして「田を大きくした」ことや「四角くした」ことを書きましょう。
- 2 (1) 例 太平洋に面している。 (2) **イ**
- 3 (1) 小麦・果物 (順不同)
 (2) 例 農業で働く人 1 人あたりの生産額^{せいさんがく}が増えている。
 《採点の仕方》
 「農業従事者数の減り方よりも農業総生産額の減りの方が小さい」などの表現も○です。

考え方

- 1 (1) 新潟県^{にいがた}がふくまれる**ア**が正解です。
 (2) 品種改良によって北海道でもイネが育つようになりました。寒さを防ぐために、ビニールハウスの中で育てるなどの工夫をしています。有機肥料^{ゆうきひりょう}とは、自然のものから作られたたい肥、カントリーエレベーターは、収穫した米^{こく}を保存する建物です。
- (3) ほ 場整備では、田を大きく四角くすることのほか、用水路や農道の整備も行われ、機械で効率よく作業できるようになりました。
- 2 (1) あたたかい大洋に面した港に水あげされます。
 (2) 水産業にも、陸上の自然が関係します。山から流れこむ栄養でプランクトンが育ち、水面に映る木のかげが魚のすみかになります。
- 3 (1) 食料自給率は、国内で消費された食料のうち、国内で生産された割合^{わりあい}を示します。食料自給率が低い作物は輸入^{ゆにゅう}しています。
 (2) 表からは、農業総生産額と農業従事者数^{じゅうじしやう}の両方が大きく減っていますが、農業従事者 1 人あたりの農業生産額は、1990 年は約 135 万円、2020 年は約 357 万円と、大きく増えています。

03 工業と情報社会

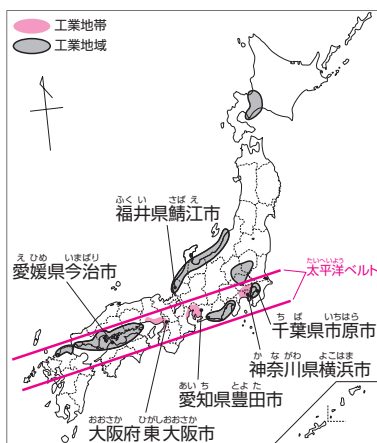
② 40～41 ページ

答え

- 1 (1) ① **ア** ② **ウ** ③ **イ** ④ **エ**
 (2) 例 **どこにいても緊急地震速報を受信することができる。**
 《採点の仕方》
 「どこでも」受信できることがあれば○です。
- 2 **ア**
- 3 (1) ① **京葉工業地域**
 ② **瀬戸内工業地域** ③ **阪神工業地帯**
 ④ **京浜工業地帯** ⑤ **北陸工業地域**
 ⑥ **中京工業地帯**
 (2) ① **船** ② **トラック（自動車）**
 (3) **大気汚染**または**地球温暖化**

考え方

- 1 (1) 文字、画像、音声、映像のすべてにインターネットは対応しています。一方、テレビは映像・音声が中心です。新聞は文字と画像、ラジオは音声だけのメディアです。
- 2 輸入・販売をしても、ものの形や性質はそのままです。必要としている人と売りたい人を結びつけることで価値を生み出す仕事です。
- 3 (1) ①～⑥の都市の位置を確認しましょう。



- (2) 多くの工業原料や製品は重くて大きいため、船を使って運びます。自動車や機械を組み立てる工場が多い関東内陸工業地域からは、トラックで、機械の部品や製品を運んでいます。
- (3) 燃料を燃やしたあとの排出ガスが大気汚染や、二酸化炭素による地球温暖化の原因だと言われています。

6年社会 さきどり 身近な選挙

② 42～43 ページ

答え

- (1) **ウ** (2) **エ** (3) **ア・エ** (順不同)

考え方

- (1) 選挙に行く権利のことを選挙権といいます。選挙権の年齢は2016年に20才から18才に引き下げられました。
- (2) **ア** 選挙立会人は、選挙が行われる地いきの人が行います。会場の小中学校につとめている先生方ではありません。
- イ** 選挙で投票するときは、自分の考えて投票します。たとえ家族でも、投票所で相談することはできません。
- ウ** 投票所の入場券だけを持って行けば、投票することができます。投票用紙に記入する筆記用具は、投票所に備えつけられています。なお、投票所入場券をわすれたり、なくしたりしても、身分証明書があれば投票できます。
- エ** 投票日より前に投票することを「期日前投票」といいます。この制度を利用して投票する人は年々増えています。
- (3) 18才以上の方は国会議員の選挙と自分の住んでいる都道府県や市町村で行われる選挙に、投票することができます。アメリカ合衆国のような外国やB市のように別の市の選挙には投票できません。

英語

01

アルファベットと英単語

44 ~ 45 ページ

答え

1	大文字	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
	小文字	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m
		N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
		n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z

2 3 省略

4 ① bus ② train ③ fish ④ cat ⑤ pencil ⑥ time

5		s	e	e		w	a	t	c	h
	e	a	t			a			o	
		u				l		g	o	
		d	r	i	n	k			k	
		y								

英語

02

毎日の習慣①

46 ~ 47 ページ

答え

1 2 省略

3 ① イ ② ア

読まれた英語と意味

- ① I walk to school. (わたしは歩いて学校へ行きます。)
- ② I cook eggs. (わたしはたまごを料理します。)

03 毎日の習慣②・時間

② 48 ~ 49 ページ

答え

- 1 省略
- 2 ① five ② eleven ③ eight ④ three
- 3 ① nine thirty ② evening ③ morning
- 4 省略
- 5



(3)



(2)



(1)

読まれた英語と意味

I go home from school at 12:30. (わたしは12時半に学校から家へ帰ります。)

I eat lunch with my family. (わたしは家族とお昼ごはんを食べます。)

I read books in the evening. (わたしは夜に本を読みます。)

04 英語の文を書こう

② 50 ~ 51 ページ

答え

- 1 省略
- 2 ① eat ② help
- 3 I get home at four.
- 4 省略
- 5 例 What time do you usually get up?

I usually get up at seven.

I walk to school at eight in the morning.

(みなさんはふつう何時に起きますか? わたしはふだん7時に起きます。わたしは朝8時に歩いて学校へ行きます。)

※毎日の生活について表現できていれば正解です。

算数 まとめテスト

答え

- 1 (1) $\frac{23}{18} \left(1 \frac{5}{18}\right)$ (2) $1 \frac{15}{28} \left(\frac{43}{28}\right)$
 (3) 39 (4) 5.535
 (5) 2.45 (6) 0.12
- 2 (1) 112cm^2 (2) 27cm^2
 (3) 100cm^2 (4) 16m^2
- 3 (1) [式] $48.8 \div 1.5 = 32$ あまり 0.8
 [答え] 32 本できて 0.8 L あまる
 (2) [式] $328 + 311 + 299 + 308 + 319 + 304 = 1869$
 $1869 \div 6 = 311.5$
 [答え] 311.5g
- 4 (1) 9cm^3 (2) 843750cm^3
 (3) 702cm^3
- 5 (1) [式] $1200 \div 1600 \times 100 = 75$
 [答え] 75%
 (2) [式] $100 - 75 = 25$
 [答え] 25%
- 6 (1) 83° (2) 辺 HG (3) 角 E
- 7 (1) 87.92 (2) 210

考え方

- 1 (1) $\frac{5}{6} + \frac{4}{9} = \frac{15}{18} + \frac{8}{18} = \frac{23}{18} \left(= 1 \frac{5}{18}\right)$
 (2) $2 \frac{1}{4} - \frac{5}{7} = 2 \frac{7}{28} - \frac{20}{28} = 1 \frac{35}{28} - \frac{20}{28} = 1 \frac{15}{28} \left(= \frac{43}{28}\right)$
 (3)
$$\begin{array}{r} 3.25 \\ \times 12 \\ \hline 650 \\ 325 \\ \hline 39.00 \end{array}$$
 (4)
$$\begin{array}{r} 12.3 \\ \times 0.45 \\ \hline 615 \\ 492 \\ \hline 5.535 \end{array}$$

 (5)
$$\begin{array}{r} 2.45 \\ 1.2 \overline{) 29.40} \\ \underline{24} \\ 54 \\ \underline{48} \\ 60 \\ \underline{60} \\ 0 \end{array}$$
 (6)
$$\begin{array}{r} 0.12 \\ 157 \overline{) 18.84} \\ \underline{157} \\ 314 \\ \underline{314} \\ 0 \end{array}$$

- 2 (1) $14 \times 8 = 112 (\text{cm}^2)$
 (2) $9 \times 6 \div 2 = 27 (\text{cm}^2)$
 (3) $(8 + 12) \times 10 \div 2 = 100 (\text{cm}^2)$
 (4) $4 \times 8 \div 2 = 16 (\text{m}^2)$
- 3 (2) $\frac{\text{へいきん}}{\text{平均}} = \frac{\text{重さの合計}}{\text{個数}} \div \frac{\text{こすう}}{\text{個数}}$ の式で求められます。
- 4 (2) $1.5\text{m} = 150\text{cm}$ と cm にそろえてから直方体の体積 = たて \times 横 \times 高さの公式を使います。 $75 \times 150 \times 75 = 843750 (\text{cm}^3)$
 次のように、 m^3 で求めることもできます。
 $0.75 \times 1.5 \times 0.75 = 0.84375 (\text{m}^3)$
- (3) 2つの立体
 ㊸、㊹に分けると、㊸の体積は、
 $6 \times 9 \times 9 = 486 (\text{cm}^3)$
 ㊹の体積は、 $6 \times (15 - 9) \times 6 = 216 (\text{cm}^3)$
 だから、求める体積は、
 $486 + 216 = 702 (\text{cm}^3)$
- 5 (1) 1200 円は 1600 円の $\frac{75}{100} \%$ と考えて、
 $1200 \div 1600 \times 100 = 75 (\%)$
 (2) 定価をもとにしたときのね引きされた割合を百分率で表すと、(1)より、
 $100 - 75 = 25 (\%)$
- 6 (1) 四角形の内角の和は 360 度だから、
 $360^\circ - (90^\circ + 120^\circ + 67^\circ) = 83^\circ$
 (2) (3) ㊸の図形をひっくり返してから回転させて考えます。
- 7 (1) 円周 = 直径 $\times 3.14$ の式の直径に 28 をあてはめて解くこともできますが、直径が \square 倍になると、円周も \square 倍になることを使って解くことができます。
 ㊸では、円の直径が 28cm なので、円の直径が 14cm のときの 2 倍と考えると、
 $43.96 \times 2 = 87.92 (\text{cm})$
 (2) 円周 = 直径 $\times 3.14$ の式にあてはめて解くこともできますが、円周が \square 倍になると、直径も \square 倍になることを使って解くことができます。
 ㊸では、円周が 659.4cm なので、円周が 65.94cm のときの 10 倍と考えると、
 $21 \times 10 = 210 (\text{cm})$

理科 まとめテスト

答え

- 1 イとウ
- 2 イ
- 3 例) しばらくの間、成長するための養分をたくわえている点。
- 4 ア
- 5 晴れ
- 6 ア
- 7 イ
- 8 ア
- 9 S極
- 10 0.6g

考え方

- 1 問題のア～ウの条件を表にまとめると、以下のようになります。

	水	ひりょう 肥料	日光
ア	○	×	○
イ	○	○	○
ウ	○	○	×

日光が必要なことを調べるためには、日光が当たっているか当たっていないか以外の条件を同じにして比べなければならぬので、イとウを比べます。

- 2 ア…アサガオは、1つの花の中におしべとめしべがあります。

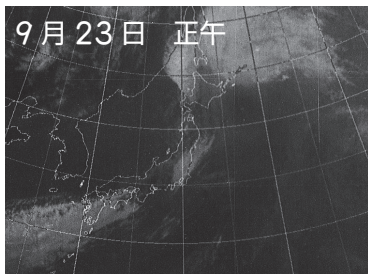
イ・ウ…柱頭はめしべの先の部分にあり、ここに花粉がつくことを受粉といいます。受粉すると子ぼうが実になります。

- 3 たまごからかえったばかりの子メダカは、はらにある養分を使って、2～3日の間、成長するので、その間はえさを食べません。インゲンマメは、種子にふくまれている養分(でんぷん)を使って発芽したり、しばらくの間成長したりします。

- 4 人の子どもは受精後約4週間で心臓が動いて血液が流れ始めます。約9週間で目や耳ができ、手や足の形がはっきりしてきて、からだを動かし始めます。約20週間で手足の筋肉が発達して、からだをよく動かすようになります。そして、約38週間で生まれます。

- 5 日本の天気は西から東へ移りかわるので、西の空が晴れていると、次の日は晴れることが多いといわれています。

- 6 日本のはるか南の海で発生した台風は、夏から秋にかけて日本に接近してくることが多く、日本に上陸したあとは、次の図のように北のほうへ動いていくことが多いです。



- 7 曲がった川では、外側のほうが岸がけずられやすいため、がけになっていることが多く、内側はすなや土が積もりやすく、川原になっていることが多いです。

- 8 ふりがが1往復するのにかかる時間を短くするためには、ふりこの長さを短くします。おもりの重さやふれはばをかえても1往復するのにかかる時間は変わりません。

- 9 電磁石のB側に方位磁針のS極が引きつけられているので、B側はN極です。よって、A側はS極になります。

- 10 水の量を半分にすると、ものがとける量も半分になります。20℃の水50mLにはホウ酸が $4.8 \div 2 = 2.4(\text{g})$ とけるので、 $3 - 2.4 = 0.6(\text{g})$ がとけきれずに出てきます。

社会 まとめテスト

答え

- 1 (1) E・F (順不同)
 (2) ハザードマップ (防災マップ)
 (3) 例 冬に雪が積もり、その雪解け水が春に流れている。

《採点の仕方》

気候について冬に「雪が積もる(ふる)」ことが書けていて 10 点、「雪解け水」が川を流れることが書けていて 10 点、合計 20 点です。

- (4) 北西
 (5) イ・ウ (順不同)
 (6) 中小工場
 (7) 例 地方紙は、販売される地域に関する情報が全国紙よりくわしい。

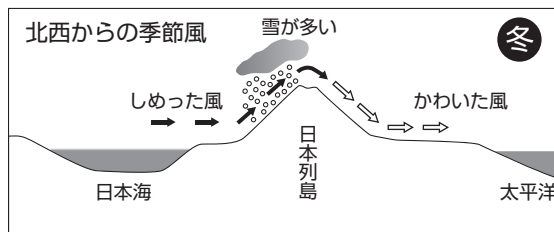
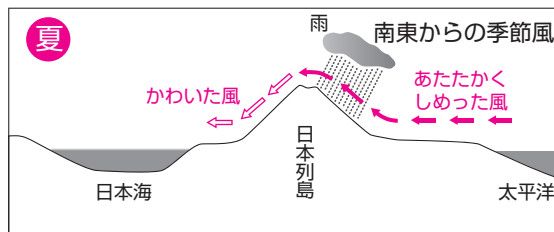
《採点の仕方》

全国紙より地方紙の方が、「販売される地域に関する情報が多い」ことが書けていれば○です。

考え方

- 1 (1) A は北海道、B は山形県、C は群馬県、D は石川県、E は兵庫県、F は岡山県、G は高知県、H は長崎県です。兵庫県の西に岡山県があります。
 (2) ハザードマップには、被害が予想される地域のほか、避難所などの情報もかきこまれています。火山の噴火以外に、地震や津波、洪水などに対するものもあります。
 (3) 山形県は日本海側の県です。冬の日本海側には、日本海からしめった北西の季節風が吹きこみ、雪をふらせます。春になると、その雪解け水が川に流れこみます。このような気候のため、日本海側の雪が多い地域は、田おこしや代かきをする時期に豊富な水を使うことができます。
 (4) からっ風は冬の風であることから、その向きは北西と考えられます。群馬県は、県の北にある越後山脈などによって日本海側とへだてられています。からっ風は日本海側で雪

をふらせたあとのかわいた風で、群馬県の名物になっています。



- (5) 太平洋ベルトは、関東地方南部から九州地方北部を指します。福岡県・三重県は、それぞれ北九州工業地域・中京工業地帯をふくみ、工業がさかんな県です。
 岩手県・宮崎県は、いずれも太平洋に面していますが、太平洋ベルトにはふくまれません。
 (6) 日本の工場の大部分は中小工場です。一方、大工場の方が大規模に生産できるため、働く人1人あたりの生産額や、工場1か所あたりの生産額は、大工場の方がかなり大きくなっています。
 (7) 全国紙の読者は全国にいるため、全国的に重要なできごとを中心に紙面をつくっています。一方、地方紙の読者は地域が限定されているため、その地域の人たちにとって重要なできごとを多くのせています。そのため、同じ日の新聞でも、全国紙と地方紙では紙面が大きくことになります。

まとめテスト

答え

- 1 (1) ウ (2) イ (3) イ (4) エ (5) ア (6) ウ
- 2 (1) ウ (2) イ (3) イ (4) エ (5) ア (6) ウ
- 3 (1) 桜色 (2) 丸太
- 4 (1) A Ⅱすてられる B Ⅱすてさせる (2) A Ⅱさせる B Ⅱされる
- 5 (1) 近↓均 (2) 陰↓検
- 6 (1) 現 (2) 採
- 7 ① エナメル ② a Ⅱかたさ (または) こう度 b Ⅱわれにくい ③ 結しようの束がねじれたせんいのような構造 ④ 例 エナメル質の表面にまくをつくつた歯小皮が、食物にふくまれる酸から歯を守る (36字)
- 《採点の考え方》 「歯小皮」が「酸から歯を守る」ことをおさえ、40字になるよう、文中の言葉を補う。
- 5 エ

考え方

- 1 (1)の「再会」、(6)の「海底」は「海の底」で上の字が下の字を修飾する関係です。
- 2 (1)「頭がいたい」は、いやなことや心配なことについてなやむという意味なので、ウのように楽しい物事に対しては使いません。ほかの慣用句についても意味を確にんしましょう。ア 目を見張るⅡあることにおどろいたり、感心したりして、目を大きく見開くこと。イ 上の空Ⅱほかのことに気を取られていて、目の前のことに注意が向かないこと。エ わき目もふらずⅡほかに関心を向けることなうこと、一つのことを一心に行うこと。
- 3 (1)の「桜色」は上下とも訓読みの熟語で、その他の熟語は上下とも音読みです。(2)の「丸太」は上が訓読み・下が音読みの熟語で、その他の熟語は上下とも訓読みです。
- 4 (1)主語が「ごみ」の場合は受け身の「られる」を加えて「すてられる」が、「(だれかに)やらせる」という意味の文では使役の「させる」を使って「すてさせる」が適切です。

国語

- (2)「する」の使役の形は「させる」、受け身の形は「される」になります。
- 7 ③「この」という指示語があるので前の部分に注目します。「ヒスイがエナメル質と同じように、結しようの束がねじれたせんいのような構造を持っている(30〜32行目)」とありますね。ここから字数にあわせて書きぬきます。
- 4 ③の前に「これは」とあるので、前の部分を確認します。すると、「エナメル質の表面には酸をはねかえす歯小皮がまくをつくつていて、食物にふくまれる酸から歯を守っている(35〜36行目)」とあります。ここをもとに解答をまとめます。
- 5 アは、7〜8行目の「人ではほかのサルよりもはるかに厚い」とありません。イは、せんいの束でできているため「われにくい」と問題文に書かれていましたが、「長持ちする」とは書かれていません。ウは、人が「ほかのサルと比べて長く生きられる」とは問題文に書かれていません。エは、問題文に書かれているエナメル質の特ちょうとあいますね。

とあります。

4 拓^{たく}が亜美の「絶対^{ぜったい}負けない」という発言をどう思っていたかは、「絶対^{ぜったい}、負けない」というのは、亜美の口ぐせだ。よくそう言う。(26～27行目)からわかります。答えは「口ぐせ」ですね。

6 ここまでの試合で、なかなか出せなかったサーブを「ためらうことなく出せた(53行目)」のは、拓の気持ちが変わったからです。「何がきっかけで」「どのように変化したか」を読み取りましょう。

きっかけは、亜美の戦いぶりを見たことですね。「(亜美は、自分を信じて戦ってるんだ)(39行目)」「(自分を信じて、本気になることなのか……)(40行目)」とあるように、自分を信じてあきらめず戦う亜美のすがたに感化され、「(自分を信じて、自分の卓球^{たっきゅう}をやる)(47行目)」と決意を固めたのです。

7 「絶対^{ぜったい}、負けない」という言葉や、試合での戦いぶりから、どんな状況^{じょうきょう}でもあきらめない亜美の性格^{せいかく}が読み取れます。答えはエです。アは、「負けずぎらい」は適切^{てきせき}ですが、「負けをみとめよう」としない」の部分がちがいます。イの「周りの人と打ちとけず」は、拓との会話の様子などありません。ウの「忠告^{ちゅうこ}が耳に入らなくなる」も、問題文では書かれていません。

12

漢字・言葉の学習 ⑥

答え

55ページ

1

(1) 部首^二ネ 部首の名前^二しめすへん

(2) 部首^二广 部首の名前^二まだれ

2

続・指・借・械・笑・完・荷・究(順不同)

3

(1) 復 (2) 複 (3) 織 (4) 職

4

(1) … (2) 貝

5

(1) 意味^二A お話^二イ

(2) 意味^二C お話^二ウ

(3) 意味^二B お話^二ア

6

(1) 現象 (2) 夢 (3) 救護室

(4) 輸出 (5) 妻 (6) 潔く

(7) 営む (8) 保つ

考え方

3 「復」と「複」、「織」と「職」は、つくりが同じで部首がことなる漢字のペアです。それぞれ「フク」、「シヨク」と音読みも同じなので、まちがえないように注意が必要です。ほかに、「福」と「副」、「浅」と「銭」、「記」と「紀」、「波」と「破」などもつくりと音読みが同じですね。

6年国語 さきどり

説得力をつける 主張と事例

答え

53ページ

(○) ボールがお年寄りや子どもに当たったり、ぶつかったりする。

(○) 中学生が使っていたボールがぼくのせなかに当たったことがある。

(○) ボールを投げたり、けつたりする場所が少ない。

(○) かたいボールを使っている人を見て、小さい子のお母さんたちがこわがっていた。

(○) 公園の外の道路にボールが出たり、近所の家にボールが入ったりする。

(○) 広い場所でボール遊びができるところが少ない。

考え方

公園でボール遊びを禁止すべき、という主張に当てはまる事例であれば、正解です。
小学生や中学生が公園でボール遊びをすると、危険なことや人に迷惑をかけそうなことを考えましょう。

10 説明文の読み取り ③

61ページ

答え

1 つばさ

2 ウ

3 物をつかむ働き

4 a 羽毛

5 b 力を得て

6 子孫をふやす

7 ウ

例 つばさのほねが船のオールに似た形に変化し、羽毛も短く、こまかくなった。

(35字)

《採点の考え方》

つばさのほねと羽毛に起こった変化の二点をまとめる。

考え方

2 「陸の上を歩くより敵も少なく、おそわれることもへったはず(10～11行目)」「えさも高い木の上のこん虫や実を食べたり、小動物を空からねらったりもできたでしょう(11～13行目)」とあります。ア・イ・エの内容はこの部分と対応しますが、ウの「歩くよりも速く移動できるようになった」は書かれていませんね。

4 36～37行目に「これを前足のまわりに生やすことで、風を切り、空にうかぶ力、よう力を得て空を飛んでいるのです」という、設問文によく似た文が見つかります。(b)には「よう力を得て」が入り、(a)には「これ」が指す「羽毛」が入ります。

5 (B)をふくむ文に「やはり」とあることに注目します。前にも同じ内容が述べられているとわかるので、「生きのこり」が出てくる部分をさがします。すると、16～17行目に「ほかのかまより生きのこることに体の形がつごうよく変化したものだけが、子孫をふやすことができ……」とあるのが見つかりますね。ここから「子孫をふやす」を書きぬきます。

6 ④のあとに「泳ぎがうまくなったほ」が、魚をより多くつかまえられるから(49～50行目)とあるので、答えはウです。ア・エの内容は問題文にありません。イは、ペンギンは、ほ乳類ではなく鳥類なのでちがいます。

7 ペンギンの体の変化については、51行目からの段落に書かれています。

11 物語の読み取り ③

58ページ

答え

1 A Ⅱ イ B Ⅱ ウ C Ⅱ ア

2 例 すでに一、二セットを亜美が落とし、大差で苦戦しているから。(29字)

《採点の考え方》

「大差で苦戦している」「すでに一、二セット落としている」の二点をおさえる。

3 負けているのは亜美の方

4 ログゼ

5 最初Ⅱ相手のカツ

6 最後Ⅱている自分

例 亜美の戦うすがたを見て、拓も、自分を信じて自分の卓球をしようと思っ

《採点の考え方》

「亜美の戦うすがたを見て」というきつかけと、「自分を信じて自分の卓球をしようと思った」という拓の気持ちを

7 エ

考え方

2 ①の直前の部分に
・大差で亜美は苦戦している
・すでに一、二セット落としている

08 物語の読み取り ②

65 ページ

答え

1 A 〓 クリスマス B 〓 お正月

2 例 じゅうぶんがんばっているのにさらにはげまされて、つらいと思う気持ち。(34字)

《採点の考え方》

「じゅうぶんがんばっているのに」「はげまされて」「つらい」という点をおさえる。

3 イ

じゃあ、勉

5 エ

考え方

1 凧(わたし)と葵の会話に注目します。

凧はこれを聞いて、葵には「クリスマスもお正月もない」と思ったのです。
「クリスマス・イブ」や「元旦」は字数が合わないので不正解です。

2 葵の言葉から気持ちを読み取ります。

これ以上がんばれないほどがんばっているときに、「勉強、がんばってね! (18行目)」と凧にはげまされたので、つらい気持ちになったのですね。

3 ——— ②のあとに「ような気がした」とあるので、これはたとえて、実際のできごとではないとわかります。では、何をたとえているのでしょうか。直前の「六年生になって、やっと話せるようになって (26行目)」や、「ふたりで積み上げてきた (26く27行目)」から、凧と葵の友情を「砂の塔」にたとえていると考えられます。それが「風にふき飛ばされて」「消えていく」とは、友情がこわれることを表しています。答えはイです。

4 2でも見たように、凧のはげましの言葉が葵をきずつけたのですね。

5 33く34行目の「わたし、葵ちゃんをきずつけちゃったんだ」から、凧は葵をきずつけたことを自覚しているとわかります。また、「どうしよう」(36行目)からは、どうしてよいかわからずとまどっている気持ちが読み取れます。答えはエです。ウのように、ふてくされてふきげんになっている様子は読み取れませんね。

09 漢字・言葉の学習 ⑤

63 ページ

答え

1 (1) ア (2) ウ (3) イ (4) ア (5) イ

2 イ (2) エ

3 例 荷物をまとめなければならぬ。

(2) 例 許してもらえなかった。

(3) 例 一人一練習をしていたからだ。

(4) 例 スポーツも得意だ。

(5) 例 弟が食べてしまっていた。

(1) 固・個 (2) 識・職

(3) 径・経 (4) 然・燃

考え方

2 (1) 「対象」です。アは「照明」、イは「印象」、ウ「消化」、エは「合唱」です。

(2) 「判断」です。アは「版画」、イは「犯人」、ウは「夕飯」、エは「判定」です。

3 (1) の「そのため」は、前の文が後ろの文の理由や目的になるときに使います(順接)。(2) の「けれども」や(5) の「しかし」は、前の文の内容と後ろの文の内容が反対になるときに使います(逆接)。(3) の「なぜなら」は、前の文の理由を後ろの文で説明するときに使います。(4) の「そのうえ」は、前の文の内容に他の事柄を付け加えるときに使います。

国語

06 説明文の読み取り ②

答え

69ページ

1 (1) 例 氷山の氷の中にある気ほうがはじける音。(19字)

(2) 最初 何万年前の最後 〓 わしている

2 a 〓 海 b 〓 大陸(陸地)

3 例 氷床が海のうえにすべり出したあとちぎれて氷山となる。

《採点の考え方》

「それが海のうえにすべり出したあとちぎれて氷山となる」をまとめる。「それは「氷床」と言いかえる。

4 イ

考え方

1 (1) 〓は、6〜7行目の、「気ほうがはじける音」を表現したものです。ただし、これだけでは説明不足なので、「氷山の氷の中にある気ほう」のように、言葉をおぎないます。

(2) 10〜12行目に、「何万年前の空気が、現代の空気と出会ってあいさつを交わしているのではないか、といった想像をしてロマンを感じていた」とあります。傍線部の最初と最後の五字を書きぬきましょう。

2 次の段落に「この理由は」とあることに注目します。

この部分が答えです。なお、(b)は、25行目にある「陸地」と答えても正解です。

3 「テーブル型氷山」は、南極の氷山の形です。次の段落で、南極における氷山のでき方がくわしく説明されています。

4 氷山の形は南極では「テーブル型(17行目)」、北極では「さまざまな形にくずれたもの(18行目)」、大きさは「(北極は)南極に比べれば小さい氷山が多い(26行目)」とあるのでイが正解です。

アは、3行目に「氷といってもどう明ではありません」とあるのでちがいます。ウは、「北極の海では氷がとけやすい」という内容は書かれていません。エは、筆者が氷山のでき方を調べに南極へ行った、ということとは読み取れません。

07 漢字・言葉の学習 ④

答え

67ページ

1 (1) イ (2) ア

(1) 例 毎日授業の予習をしているからです。
(2) 例 うちゅう飛行士になることです。

(3) (または) うちゅう飛行士です。

(1) 例 自信があったけれど、失敗してしまった。

(2) 例 来週はマラソン大会があるので、早く起きて練習する。

(4) (1) 茶色の目をした小さいねこを飼う。
(2) 母は走っていく弟をあわてて追いかけた。

(または) 走っていく弟を母はあわてて追いかけた。

(3) お肉をくださった大きなハンバーガーを食べる。

5 (1) ウ (2) エ (3) ウ

考え方

4 (1)は、小さいのが「目」と「ねこ」のどちらなのか、(2)は、あわてているのが「母」と「弟」のどちらなのか、(3)は、大きいのが「お肉」と「ハンバーガー」のどちらのかがあいまいです。

04 物語の読み取り ①

73 ページ

答え

- 1 ウ 嘉穂は、声
- 2 大地のエネルギーを体を通して空にとどける（もの。）
- 3 例 嘉穂の歌がうまくなっているということ。（19字）
- 4 エ
- 5

考え方

1 嘉穂は、「昨夜の歌を注意されると身構えて」「おずおずと」レッスン室に入ったのに、先生は「知ってるよ」と言っただけで、しかりはしませんでした。このときの嘉穂の気持ちにあうのは、予想とちがって気がぬける様子を表すウ「ひょうしぬけ」です。

2 先生が「嘉穂ちゃんはどう思った？」とたずねたあとの一文に注目しましょう。

この部分が、嘉穂が自分の歌について感じた内

容になるので、最初の五字を書きぬきます。

3 ——— ②の「そういうもん」とあるので、直前に注目しましょう。

この部分を書きぬきます。

4 直後の先生の答えに注目しましょう。

「嘉穂の歌が」などの言葉をおぎなって、二十字以内でまとめます。

5 などから、前向きな気持ちが読み取れます。正解はエです。アの「まだ立ち直れない」、イの「見放しているよう」、ウの「いい声をだせるはずがない」は、それぞれ問題文とちがっています。

05 漢字・言葉の学習 ③

71 ページ

答え

- | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| (1) 喜ぶ | (1) 効 | (1) 無 | (1) 不 | (1) ウ | (1) 害 | (1) イ |
| (2) 断る | (2) 耕 | (2) 答 | (2) 禁 | (2) イ | (2) ハ | (2) ア |
| (3) 直ちに | (3) 寄 | (3) 務 | (3) 支 | | (3) 類 | (3) オ |
| | (4) 境 | (4) 向 | (4) 功 | | | (4) エ |

考え方

1 慣用句は、ただ意味を覚えるだけでなく、文脈に合うものを選ぶようにしましょう。

ア 力の意味を確認します。

ア 愛想をつかす 好意の気持ちをなくすこと。

イ 血がさわぐ 気持ちが高ぶり、じっとしていられなくなる。

ウ ロが減らない 何を言われても、負けずに反論などをする。

エ 途方にくれる ぼう然とすること。

オ 息をつく 安心すること。一休みすること。

カ 頭を冷やす 気持ちを落ち着けて、冷静になること。

02 説明文の読み取り ①

77ページ

答え

1 フェライトという材料をまぜた塗料

2 例 科学者だからではなく、人間として、また社会の一員として生きるため。(33字)

《採点の考え方》

「科学者だからではない」「人間として、社会の一員として生きるため」の二つの要素を入れる。

3 最初Ⅱ「いじめは 最後Ⅱとりの思い

4 例 かく兵器以外の兵器の性能も向上して、かく兵器さえなくなればよいというのでは十分でないから。(47字)

《採点の考え方》

戦争で使う兵器はかく兵器に限らないことから、筆者の考えをまとめる。

5 ウ

考え方

1 「平和のために活用」され、「軍事利用」もされた「科学の成果」の例は、—— ①のあとに書かれていますね。

フェライトという材料をまぜた塗料

・電波をきゅうしゅうして、テレビのうつりが

悪くなったという問題を解決するⅡ平和利用
・戦とう機の表面にぬって、敵のレーダーにつりにくくするⅡ軍事利用

ここから「フェライトという材料をまぜた塗料」を書きぬきます。

2 直後に理由が書かれています。

3 ③をふくむ段落の最後を見ましょう。

4 この部分の最初と最後の五字を書きぬきます。

④のあとに注目します。

この部分の内容をまとめます。

5 「適切でないもの」を選ぶことに注意します。

ウの「国際的なルール」は、34行目からの段落に書かれています。これは筆者が考えていることであり、「すでに進められている」ことではありません。よって、これが答えです。

03 漢字・言葉の学習 ②

75ページ

答え

1 未 (2) 無 (3) 非 (4) 無 (5) 不

2 品 (2) 投 (3) 在 (4) 実

3 始 ↓ 初・無 ↓ 夢・早 ↓ 速

4 ア (2) ア (3) イ (4) ア

5 逆 (2) 許可 (3) 競技 (4) 額

6 慣 (3) 眼科 (4) 博識

考え方

1 「無」は、下につく漢字によって「む」と読む場合と「ぶ」と読む場合があります。

「む」↓「無口」「無理」「無反応」など
「ぶ」↓「無事」「無礼」「無愛想」など

6 (4) 「ねこの額」とは、「とてもせまいこと」という意味の慣用句です。

(8) 「博識」とは、「知識を広くもっていること」という意味です。

2 会の総復習ドリル

5年生＋さきどり6年生

答えと 考え方

問題を^と解き終わったら、すぐに○つけをしましょう。
間ちがえた問題は、^{ふくしゅう}復習しましょう。

国語 …… 24

算数・理科・社会・英語の答えは反対側から始まります。

国語

01

漢字・言葉の学習 ①

答え

79ページ

- | | | | | |
|-----------|-------------|------------|-------------|---------|
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (9) けしき | (6) かくやす・ウイ | (1) おりもの・イ | 週末・良書・羊毛・船旅 | ア (1) 暗 |
| (7) けわ | (5) まちかど・イ | (2) りょうて・ウ | (4) 路 | イ (1) 大 |
| (5) と | (4) みぶん・エ | (3) かんこう・ア | (5) 断 | (4) 苦 |
| (3) えん | (3) 対義語 キ | (2) 対義語 ウ | (2) 楽 | (5) 旧 |
| (1) おうふく | (2) 対義語 ア | (1) 対義語 ケ | (6) 富 | (3) 遠 |
| (6) 対義語 カ | (5) 対義語 オ | (4) 対義語 キ | (3) 幸 | (6) 多 |
| (2) 対義語 ウ | (3) 対義語 ア | (2) 対義語 ウ | | |
| (1) 対義語 ケ | (2) 対義語 ウ | (1) 対義語 ケ | | |
| 類義語 コ | 類義語 イ | 類義語 ク | | |
| 類義語 エ | 類義語 シ | 類義語 サ | | |
| (10) てつだ | (8) やおや | (6) むら | | |
| (4) げんいん | (2) かかく | | | |